

折に触れ 四字熟語

NO. 303 『多士濟濟』 たし さいさい

< 意味 > すぐれた人物が数多くいること。また、そのさま。「濟濟多士^{さいさいたし}」ともいう。

< 出典 > 『詩経』大雅・文王

表 言 : 多士濟々の園遊会 ◎多士濟々の面々

用 例 : 多士濟々のお役所には、下にも上にも、うの目たかの目がそろっているから、
< 森鷗外・不思議な鏡 >

語 釈 : 「多士」は多くのすぐれた人材の意。「濟濟」は数が多くて盛んな様子。

一 言 : 自民党総裁選は9月12日告示、27日投開票の日程になっていますが、これまでの総裁選では見られなかった多くの議員が次々と立候補表明しています。その顔ぶれを見てこの四時熟語を思いました。

参照文献 : 岩波書店「四字熟語辞典」